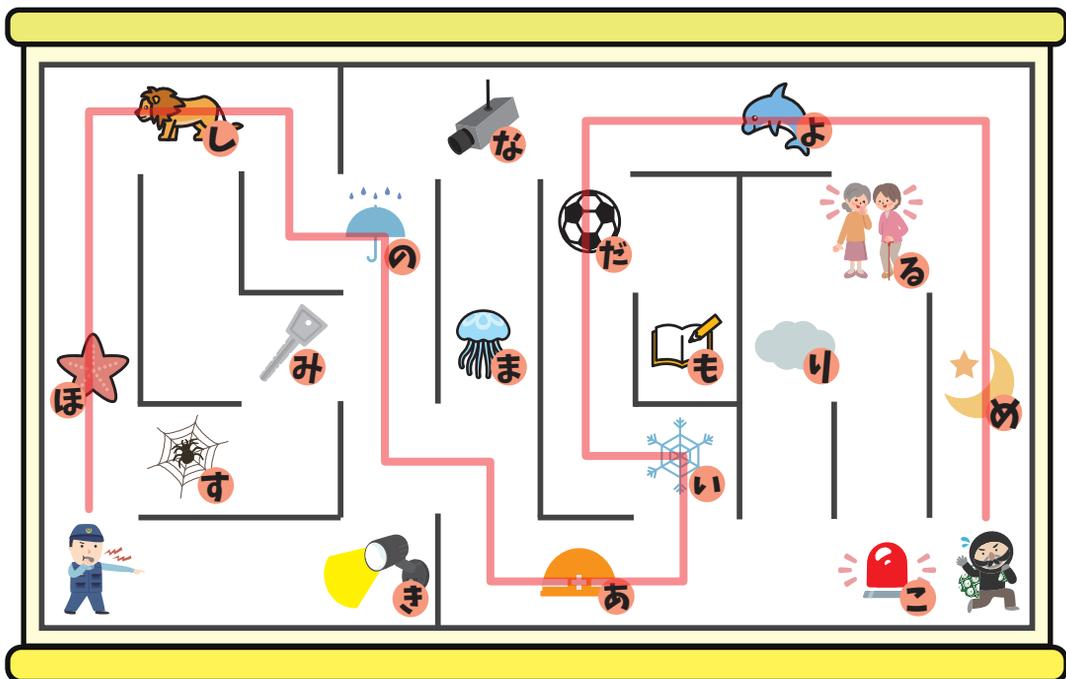


# ナゾ3 ドロボウに気をつけよう 解説

ポイント 「ドロボウのキライなもの」とは、光、カギ、防犯カメラ、ブザーの音、話し声です。これらを通らずにめいろを進んでいきます。



## 《資料3》

### 2 ドロボウはこれが嫌い! 特に嫌いなのはこれ!

#### ドロボウの3大「嫌い」なもの

- |   |                                  |  |
|---|----------------------------------|--|
| 1 | <b>モノ</b><br>(人間・防犯カメラ・鍵・塀など)    |  |
| 2 | <b>音</b><br>(話し声・呼びかけの声・ブザーの音など) |  |
| 3 | <b>光</b><br>(室内の灯かり・街灯など)        |  |

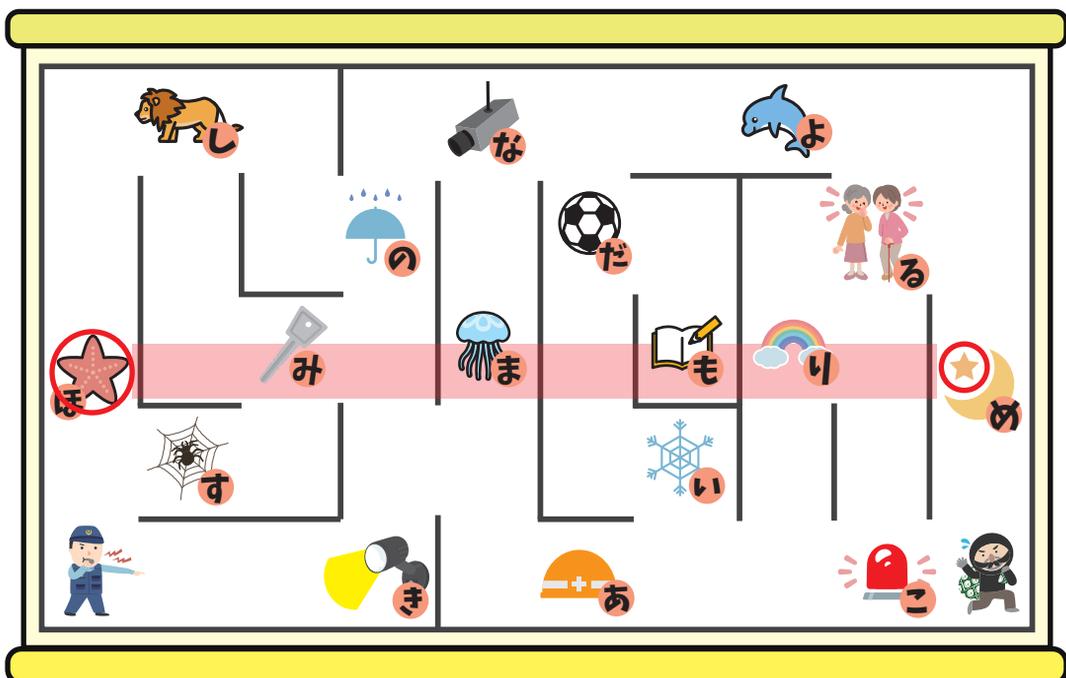
ドロボウに限らず犯罪者は、狙った被害者(家)のおよそ20メートル手前から「やる気」になって歩きます。その「気」を引き留めるのは次のような時です。

- 歩いている人から「声」を掛けられる  
どちらへ? こんにちは!
- すれ違った人から「軽い会釈」「じっと」見られる  
特に顔、顔の中でも目
- 突然出てくる人や音や光  
すれ違いざまに「ふっと・さっと振り返り見る」ことは大きな効果あり

出典:『世田谷スクラム防犯ガイドブック』(世田谷区冊子、p4)



ポイント 通った文字を読むと、「ほしのあいだよめ」になります。めいろの中にある2つの星の間を読むとこたえです。



こたえ3 **みま<sup>2</sup>もり**

## 清永先生のワンポイント講座

はんざいぼうし はんざいしゃ 犯罪防止は犯罪者が「**やりにくくする**」ことてっに徹するのさいゆうせんが最優先  
 です。ドロボウにとって、目的物もくてきぶつに近づきちかにくく、犯行地はんこうちから逃にげ  
 にくく、「**ここはよくないぞ**」というイメージもを持たせるためにも、  
**モ**、**音**、**光**の三要素おと ひかり さんようそ さいていげん おは最低限押さえておきましょう。  
 加えて、地域くわでスクラムちいきを組んで協力く きょうりやくし、「隙間すきま」を作つくらない  
 工夫くふうも必要ひつようです。

出典：清永賢二・清永奈穂『犯罪者はどこに目をつけているか』  
 新潮新書、2012

